

# 総合診療科 卒後臨床研修プログラム（内科（必修／選択））

## I 研修プログラムの目的及び特徴

将来の専門性にかかわらず、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的臨床能力（態度、技能、知識）を身につける。同時に、プライマリ・ケアというのは医療の一つの領域であり、その領域を専門的に行うプライマリ・ケア専門医の概念を理解する。

この研修プログラムを実践することで、

1. 一般外来では高頻度疾患を知ることが重要であることを知る。
2. プライマリ・ケアでは、利用できる検査に種々の制限があるために、高い水準の医療面接と身体診察の技能が求められることを理解する。
3. プライマリ・ケアの守備範囲を知り、同時に専門医への患者紹介の技術を学ぶ。
4. プライマリ・ケアにおける患者は、事前に診断がついていないため、生物-心理-社会的アプローチが必須であることを学ぶ。

## II 研修プログラム責任者

プログラム総括責任者： 上原 孝紀（講師）

## III 研修指導医

研修担当責任者・指導医：	上原 孝紀（講師）
指導医	横川 大樹（助教）
指導医	柳田 育孝（特任助教）
指導医	佐藤 瑠璃香（特任助教・総合医療教育研修センター兼任）
指導医	李 宇（助教・リハビリテーション科兼任）
指導医	塚本 知子（特任講師・総合医療教育研修センター兼任）
指導医	鋪野 紀好（特任教授・地域医療教育学兼任）

## IV 研修プログラムの管理・運営

内科研修の担当者と、当プログラム責任者が管理運営する。

## V 募集定員

同時に最大4名を受け入れる。

## VI 教育課程

### 1. 期間割と研修医配置予定

研修1・2年次に総合外来および病棟での研修を行う。

研修1年次は選択必修科研修として1ヶ月および選択科研修として、研修2年次は選択科研修（内科）として最大11ヶ月の研修を行うコースである。

主として一般内科外来における、医療面接および身体診察技能を修得することができる。

## 2. 研修内容と到達目標

### 1. 一般目標

- (1) 患者を全人的に理解し、患者・家族と良好な人間関係を確立する。
- (2) 患者の問題を把握し、問題対応型の思考を行い、生涯に渡る自己学習の習慣を身につける。
- (3) 患者・家族との信頼関係を構築し、診断・治療に必要な情報が得られるような医療面接を実施する。
- (4) チーム医療の実践と自己の臨床能力向上に不可欠な、症例呈示の能力を高める。

### 2. 行動目標

- (1) 患者、家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握できる。
- (2) 診療のアウトカムおよび患者の満足度が最大限となる医療を心掛ける。
- (3) 他医師や他の医療従事者と適切なコミュニケーションがとれる。
- (4) 指導医や専門医に適切なタイミングでコンサルテーションができる。
- (5) 同僚および後輩への教育的配慮ができる。
- (6) 臨床上の疑問点を解決するための良質なエビデンスを効率よく収集・評価し、当該患者への適応を判断できる（EBM）。
- (7) 医療面接は、診療情報を集めるための最も有効な方法というだけでなく、それ自体に治療効果も備わっていることを理解し実践できる。
- (8) 陽性所見だけでなく、関連する陰性所見を盛り込んだ適切な症例呈示ができる。

### 3. 経験すべき診察法・検査・手技

#### (1) 医療面接

- ① 良好的な患者－医師関係を構築することができる。
- ② 適切な情報を聴取できる。
- ③ 痛みに関連する主訴に対してOPQRST\*を適切に使うことができる。
- ④ 心理面でのスクリーニングにBATHE\*\* Techniqueを適切に使うことができる。

OPQRST\* : Onset発症様式、Provocation/Palliative factor増悪／寛解因子、Quality性状、Region/Radiation/Related symptoms部位／放散／関連症状、Severity強さ、Temporal characteristics時間的特徴

BATHE\*\* : Background患者背景、Affect患者の感情、Troubling最大の問題、Handling対処法、Empathy共感

#### (2) 身体診察

- ① 医療面接で問題を絞り込むことが出来た後に行うfocused physical examinationを、主要な問題点ごとに施行できる。
- ② 医療面接で問題を絞り込むことが出来ない時に行うscanning physical examinationを施行できる。

## VII 週間研修スケジュール

曜日	午前	午後
月曜日	プリセプティングによる外来/病棟研修	Problem Based Learning (PBL)
火曜日	同 上	東千葉メディカルセンター合同カンファレンス
水曜日	同 上	
木曜日	同 上	千葉大学病院カンファレンス 青葉病院合同カンファレンス（月1回）
金曜日	同 上	